

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【8,385】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
在日アフリカ人共生・協働事業	アフリカンキッズクラブでは、オンラインでアフロビーツダンスのクラス、ケニアの子どもたちとの交流、オンライン・ママ会など全12回のイベントを実施し、ウェブサイトやSNSでの情報発信も行った。	2020年4月～ 2021年3月	東京 各居住地	10	アフリカにルーツを持つ子ども・若者・保護者、在日アフリカ人、市民	500	659
	アフリカンキッズクラブ東海では、東海地方の子ども・保護者を対象としてのイベント、LINEグループでの交流・情報交換を行った。アフリカンキッズクラブやアフリカンユースミートアップと共催で「ブラック・ブラックミックスの子ども・若者のためのケアセッション」などを実施した。	2020年4月～ 2021年3月	東海3県 各居住地	10		200	
	アフリカンユースミートアップでは、「進路」や「マイクロアグレッション」など多様なテーマでのトーク、経験や思いを伝える公開イベントなど全12回のイベントを実施し、ユースが主体的に運営した。また、大学での講演(7回)、ショートムービーの制作、メディアのインタビュー、SNSでの発信などで、より広く社会に伝え、共に考えた。	2020年4月～ 2021年3月	東京 各居住地	12		1200	
	在日アフリカ人が主体となって実施するオンラインでのイベントに連携・協力した。コロナ禍でのアフリカ諸国や日本の入国制限に関する情報等を収集・提供した。「留学生ミートアップ」を開催した。	2020年4月～ 2021年3月	東京 各居住地	6		400	
	コロナ禍での困窮を含む、アフリカからの移民・難民への支援や情報提供、人権擁護、政策提言など、なんみんフォーラム、移住連などと協力・連携し、実施した。	2020年4月～ 2021年3月	東京 各居住地	5		150	
ネットワーク形成事業	ネットワークとして活動するGII/IDI・NGO連絡会(GI懇)、JANIC、SDGs市民社会ネットワーク等に参加した。市民社会の連携・協力の強化、アフリカの抱える課題の解決に必要な取り組みを行った。特にGI懇では代表を務め、政府との対話を定期的に継続させた。「COVID-19と援助に関する意見交換会」を設置しNGO間の情報・意見交換を促進した。G7、G20、国連のSDGs評価プロセスなどで、アフリカの団体を含む世界の市民社会と連携強化した。	GII/IDI懇談会は隔月開催、意見交換会は11月より2～4週に1度、勉強会は全3回開催	東京、国内外の団体所在地	3	国際協力団体、国際協力に従事する個人、市民	180	112
	「TICAD NGO連絡グループ」の事務局を務め、TICADに関する情報提供と情報交換会の開催を行った。	メールでの情報交換(4/1～3/31)情報交換会(2/22)				50	
	「アフリカで活動する日本のNGO/NPOダイレクター」による情報提供。冊子は希望者に配布、ウェブサイトは変更通知を受けた点等更新。	2020年4月～ 2021年3月	東京	3	国際協力団体、国際協力に従事する個人、市民	1500	

	さまざまなバックグラウンドを持つ人でアフリカに関する情報交換や学びの機会をつくる会員交流会を開催した。	8/22 8/27 1/31	東京 各居住地	5	AJF の会員 や紹介を うけた人	100	
アフリカ 調査・ 研究事業	モーリシャスでの石油流出事故、南アにおける COVID-19 政策、ブルンジの大統領死去と課題などを含め、アフリカ各国で生じた重要な事件や政治的・経済的な課題について情報を収集し、ウェビナーなどを開催して情報発信を行った。	2020 年 4 月～ 2021 年 3 月 セミナー： 5/6, 6/22, 9/23	東京	5	AJF 会員や テーマに 関心を持 つ市民	250	38
	COVID-19に関わる保健・医療への公正なアクセスの課題について、「国際保健とCOVID-19」というブログを設け、毎月最新情報をアップした。また、昨年休刊状態にあった「グローバル・エイズ・アップデート」を「グローバル・エイズ・アップデート+」として月刊で復刊し、新しい読者も得ることができた。	2020 年 4 月～ 2021 年 3 月	東京	7	アフリカ の保健課 題に関心 のある市 民および 市民団体	1500	
	COVID-19やユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) に取り組むアフリカの NGO などを含め、国連、G7、G20 など必要なプラットフォームに向けて、国際保健やその他の分野についての提言のベースになるような情報収集や整理を行った。 UHC の日に向け、理解・啓発の UHC キャンペーンを行った。	2020 年 4 月～ 2021 年 3 月 UHC キャン ペーン： 11/15-12/8	東京	5	アフリカ の保健課 題に関心 のある市 民および 市民団体	300	
	COVID-19やSDGsに関わるセミナーや講演において、非感染性疾病 (NCDs) や環境汚染による疾病、公共の保健・医療に関する仕組みについての問題を重要な課題として継続的に提起するなど情報発信を行った。	2020 年 4 月～ 2021 年 3 月	東京	3	アフリカ の保健課 題に関心 のある市 民および 市民団体	200	
	他の NGO、FAO 駐日連絡事務所、横浜市資源循環局ほかと協力して「世界食料デー」月間の取り組みを行った。	2020 年 4 月～ 2021 年 3 月 イベント： 10/18, 10/29, 11/9	東京 神奈川	3	アフリカ の食料課 題に関心 のある市 民および 市民団体	300	
	月に 1～2 回の学習会をオンラインで開催し翻訳作業を進め、情報をウェブサイトで公開した。	2020 年 4 月～ 2021 年 3 月	東京	8	アフリカ の食料課 題に関心 のある市 民/団体	200	
	アフリカ熱帯林地域の野生生物に関する記事を翻訳しメーリングリストなどで公開した。関連セミナーの告知等、情報共有を行った。	2020 年 4 月～ 2021 年 3 月	東京	2	アフリカ の環境課 題に関心 のある市 民/団体	800	
	西サハラ友の会と協力し、運営委員会への参加、情報収集、情報交換、およびウェビナーを開催した。日本政府・企業に関わるモザンビークの大規模開発の問題など、セミナー開催、外務省および財務省と NGO との定期協議で問題提議・協議した。	2020 年 4 月～ 2021 年 3 月 セミナー： 7/11, 11/7, 3/6	東京	5	国際協力 団体、市 民、関連す る国際機 関等	500	

	COVID-19に関する公正な保健・医療アクセスに関する連絡会を設置して関連省庁への政策提言を行い、また、ウェビナーを開催するなど問題の啓発普及に努めた。ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) の推進について、世界的な市民社会の枠組みと連携して、国際機関「UHC2030」のガバナンスに関わる政策提言を行った。	2020年4月～ 2021年3月	東京	3	アフリカの保健課題に関心のある市民および市民団体	1000	
	グローバルファンド（世界エイズ・結核・マラリア対策基金）の中期戦略に関して、アジア・アフリカの市民社会と協力して提言を行ったほか、同基金の市民社会連携の枠組みについて認知を深め、普及するための啓発資料を作成・配布した。	2020年4月～ 2021年3月	東京	7	アフリカの保健課題に関心のある市民および市民団体	200	
アフリカ 理解促進	会報『アフリカNOW』を3回、冊子とネットメディア（PDFファイル）で発行した。ホームページで最新号とバックナンバーを紹介し、会員以外にも販売した。	2020年4月～ 2021年3月 アフリカNOW発行： 9/28, 11/30, 2/28	東京	8	市民、市民団体、学生	300	223
	広報委員会でウェブサイトの方向性や修正点を議論し、結果をふまえて更新した。AJFの活動とイベントなどについて紹介し、多様な情報や資料などを提供した。	2020年4月～ 2021年3月	東京	3	ウェブサイト訪問者	7000人 /月	
	アフリカの社会・文化やアフリカに関わるさまざまな課題を取り上げ、話し合い、交流する場として、一般公開のウェビナーを2回開催した。	5/6, 6/22	東京	5	アフリカに関心のある市民	100	
	アフリカにおけるCOVID-19の課題について、関連団体との連携で複数回ウェビナーを行い、インターネットTV番組やその他メディアへの出演、執筆により啓発に尽力した。	2020年4月～ 2021年3月	東京	5	COVID-19やアフリカの保健に関心のある市民	8000	
	メールマガジン「AFRICA ON LINE」を毎週月曜日に発行（1044号～1095号）し、アフリカに関するイベント情報などを提供した。	4月1日～3月31日の毎週月曜日	東京	4	アフリカイベント情報に関心のある市民	2000	
	参加を予定していたグローバルフェスタなどの外部団体主催のイベントはCOVID-19により中止。						
アフリカ 支援事業	モーリシャスの貨物船座礁事故に関する情報をウェブサイト等で提供し、現地の市民団体と連携してウェビナーを開催。理解を深めるとともに参加者からの寄付を送金した。	8/25～3/31	東京	5	市民、市民団体	300	6

※共通事業費 572,157 円

※在日アフリカ人共生・協働事業は定款変更が承認される前の2020年4月1日～2021年1月までは「アフリカ支援事業」として活動しましたが、記述の一体性を保つため「在日アフリカ人共生・協働事業」に記述しています。

\*1 GII/IDI：地球規模問題イニシアティブ\*（GII）及び\* 沖縄感染症対策イニシアティブ\*（IDI）に関する外務省/NGO懇談会